

インディビジュアルシステムズ社への出資を決定

株式会社フォーカスシステムズ(代表取締役社長:森啓一、以下「当社」とベトナムの日系ソフトウェア開発会社インディビジュアルシステムズ社(IVS CO., Ltd. 代表取締役:浅井崇氏、以下「IVS」)は本日、当社が IVS に対し、現地当局の許認可等の取得を前提として、出資する事で合意しました。

当社の出資比率は 10%となる予定です。

日本国内においては IT 投資が活発化しており、当社が得意としているソフトウェア開発事業の受注状況は順調に推移しております。しかしながら慢性的な技術者不足が続いており、より一層のビジネス拡大を妨げる要因となっています。

また、当社のお客さまからの要望や競合他社との競争関係において、ソフトウェア開発工程におけるコストダウンは大きな課題となってきました。

IVS は 2002 年の創業以来、ベトナムのエンジニアの育成と日本向けオフショア開発の実績を着実に積み、現在日系 IT 企業としてはトップクラスの 200 名を超えるエンジニアを抱えています。また、ベトナムに進出している日系企業を中心に現地での SI 事業も毎年拡大しており、成長著しい優良企業です。

このような背景のもと、両社は 2013 年からオフショア事業での取引関係を続けてきましたが、これまでの協業関係をより強固なものとし、さらなるビジネス拡大に繋げていくため、出資のはこびとなりました。

具体的な出資の目的は以下の 2 点です。

■ オフショア事業の拡大

IVS 内にオフショア開発センター(ODC)を設置し、3 年後までに 100 人規模の体制を構築

■ ASEAN マーケットへの進出

ベトナム国内および周辺 ASEAN 各国の現地マーケットに対する SI 事業の進出・拡大

上記目的を達成するため、今後両社で協力し、以下の施策を実行して参ります。

■ 人材交流を活発化させ、当社の持つソフトウェア開発ノウハウ全般の伝播を進めます。

■ 両社それぞれのお客様に対する営業戦略を連携させ、日本国内・ベトナム国内それぞれにおいて共同での提案活動を進めます。

■ ベトナム国内および周辺 ASEAN 各国のマーケットリサーチを共同で行い、現地マーケットに対する SI 事業の受注拡大を進めます。